

平成 16 年 5 月 28 日

連 絡 先
農水商工部水産室
室長 津田 平蔵
水産振興グループ
担当者 藤吉 利彦
電話 059-224-2584

## 資料提供について

- 1 発表事項  
コイヘルペスウイルス病が疑われるコイのへい死について  
(第 1 報)
- 2 要 旨  
5 月 26 日に国土交通省中部地方整備局木曾川下流河川事務所  
が、長島町千倉(ちくら)地区の長良川で採取した検体(マゴイ  
1 尾)についてコイヘルペスウイルス(KHV)病の検査を実施  
したところ、一次診断において陽性と診断されました。  
当該検体は、確定診断のため、独立行政法人水産総合研究セン  
ター養殖研究所(南勢町)に搬送しました。
- 3 内 容  
(1) 5 月 26 日に国土交通省中部地方整備局木曾川下流河川事務  
所が、長島町千倉(ちくら)地区の長良川でマゴイのへい死魚 1  
8 尾のうち検査可能な 1 尾を採取し、県科学技術振興センター水  
産研究部で KHV 病の一次診断を実施したところ、本日(5 月 2  
8 日)陽性と診断されました。  
(2) 当該検体は、独立行政法人水産総合研究センター養殖研究所  
(南勢町)に搬送し確定診断を依頼しました。  
なお、検査結果は、月曜日以降となる予定です。  
(3) KHV 病はコイ及びニシキゴイ以外の魚には感染しません。  
また、人に感染することはなく、仮に感染したコイを摂取しても  
人体に影響はありません。
- 4 今後の対応について  
県では、KHV 病まん延防止のため、国土交通省中部地方整備  
局木曾川下流河川事務所、関係漁業協同組合及び関係市町に対し  
て、長良川からのコイの移動自粛及び死亡コイに関する情報の提  
供を依頼しました。